

参加費
無料

ふれあい講演会

「あきらめない心」

日本初義手の看護師、北京・ロンドンパラリンピック競泳日本代表

伊藤 真波 氏

伊藤さんは、20歳のときにバイクの事故で右手を失われました。

事故直後はみんなと違うことが怖くなり家に引きこもっていたそうですが、看護師になるという夢を実現するために、看護学校に通いながら、リハビリとして始めた水泳にも熱心に取り組まれたそうです。

その後、ハンディキャップを克服して日本初の義手の看護師になり、水泳においても北京、ロンドンのパラリンピックにて入賞するなど、前向きな努力で夢を叶えてこられました。

利き腕がなくても字も書けるし、注射もできる、バイオリンも弾ける。

「腕がないのは私の個性」と胸を張って夢に向かって活躍されています。

日時

12月21日(土)
13:30~15:10
(受付は 12:30~)

場所

守口市立図書館
4階 多目的ホール

定員

120名
(先着順)

申込方法

裏面を
ご覧ください

備考

手話通訳
要約筆記あり

問合せ先

守口障害者生活支援事業所みみ

〒570-0081 守口市日吉町 1-2-12 守口市障がい者・高齢者交流会館4階
TEL:06-6993-9640 FAX:06-6993-9647
E-mail:mimimori@gaea.ocn.ne.jp

<オンライン申込み>



<https://00m.in/kyqBL>

